



# 誰かの「大切」を想像し、ともに「やりぬく」心を育てる

校長 上山 春美

爽やかな風が吹き抜け、校庭の緑が一段と鮮やかさを増す季節となりました。「南風の子」5月号を発行する5月20日は、暦の上では、「成田空港開港記念日」やメートル条約に由来する「世界計量記念日」といった名前がついています。歴史や科学の視点から見れば、社会の節目となった一日です。しかし、視点を変えてみれば、この日は全く別の輝きを放ちます。私にとって、そしてある家族にとっては、今日は、「父が生まれた大切な日」です。カレンダーに記された公的な記念日でなくても、誰かにとってその日は、この世にかけがえのない命が誕生した奇跡のような一日です。私たちがみている「日常」という景色は、実はこうした一人ひとりの「特別な思い」の集合体です。自分にとっては、普通の日が、隣に座っている友達にとっては、忘れられない喜びの日であったり、時には静かに誰かを思う悲しみの日であったりすることもあります。人権を尊重するということは、決して難しい理屈ではなく、「自分とはちがう背景や思いを持っている誰かが、そこにいる」という想像力を持つことではないでしょうか。そして、「自分が大切にされたいように、相手が大切にしているものも尊重しよう」とする、心構えのことではないでしょうか。

さて、本校では、5月26日に「人権の花運動」の開会式を行います。今年度、子供たちが全校で取り組むのは「ひまわり」の栽培です。夏を象徴するこの花は、実は人権を考える上で非常に示唆に富んだ特徴を持っています。ひまわりの姿に今年度の学校のスローガンである「考えて つないで やりぬく」という3つの願いを重ねてみました。



一つ目は、「考えて」光を求める姿です。成長期のひまわりは、太陽の動きに合わせて自ら花の向きを変える「日向性」という性質を持っています。光がどちらにあるのかを感知し、そちらを向こうとする姿は、私たちがより良い生き方を「考え」続ける姿に重なります。子供たちには、何が正しいのか、どうすれば相手を傷つけずに済むのか自ら考え、常に心の光の方を向いて成長して欲しいと願っています。

二つ目は、「つないで」大きな輪を作る姿です。ひまわりは、大きな一つの花に見えますが、植物学的には、「頭状花序(とうじょうかじょ)」と呼ばれ、実は、数百、数千という小さな小さな花がびっしりと集まって、あの一つの円盤を形作っています。一輪として同じ花はなく、それぞれが自分の場所で役割を果たすことで、あの大きな輪の輝きが生まれます。これはまさに、一人一人の個性が「つながり」、互いの存在感を認め合うことで生まれる、南界小の理想的な姿そのものです。

三つ目は、「やりぬく」力強い根っこです。ひまわりは、わずか数か月の間に2mを超える高さまで成長します。その巨体を支えるために、土の下では深く、広く、力強く根を張り巡らせています。どんなに暑い日も、強い風が吹く日も、大輪の花を咲かせるその時まで、命をつなぐ歩みを「やりぬく」強さをもっていきます。子供たちにも、ひまわりのように自分を信じ、最後まで責任を持って物事に取り組むたくましさ身に付けてほしいと思います。

人権の花運動は、単に植物の育て方を学ぶ活動ではありません。ひまわりの一輪一輪に個性があるように、私たちの教室にも、多様な「正解」や「背景」があります。開会式を経て、子供たちがひまわりの種をまくとき、それは「思いやりの種」を自分の心にまくことでもあります。

保護者の皆様、地域の皆様、5月20日という今日、皆様にとっての「大切なもの」は何でしょうか。子供たちが育てたひまわりが、この夏、地域を明るく照らす頃、その向こう側にある「一人一人の大切な思い」を、ともに分かち合える温かな地域でありたいと願っています。子供たちの「やりぬく」姿を、どうぞ最後まで温かく見守ってください。



## 4・5月の学校生活から

# 今年度最初の授業参観&家庭教育学級開級式

9日、土曜授業を利用して保護者の皆様へ授業参観と家庭教育学級開級式に御参加いただきました。授業参観では、新しい学年となって最初の授業参観でした。取り組む課題もレベルアップしていますが、子供たちが真剣に課題へ向き合っている様子を御覧いただけたと思います。1年生にとっても初めての授業参観で、お家の方が見てくださると緊張もありましたが、熱心に算数の課題に取り組む様子を御覧いただきました。

今後も授業参観は計画していきます。特に11月1日～7日にかけて行われる「かごしまの教育 県民週間」では、連日自由参観を予定しています。半年後、さらに成長した子供たちの姿を御覧いただけたと思います。お楽しみにしてください。

また、授業参観後に家庭教育学級開級式も行いました。小規模校の本校は、PTA会員全員が学級生として活動していきます。子供一人一人個性があるように、子育ても何通りも考えられるものです。だからこそ、皆さんで子育てについて語る場として、今年度も活動を進めていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれては、お休みのところ御参加いただき、本当にありがとうございました。



1年生「算数」



2年生「算数」



4年生「国語」



5・6年生「家庭」

## 命を守る訓練～交通教室・駆け込み訓練・引き渡し訓練

例年4～6月にかけて、子供たちに「命を守る訓練」を実施しています。今年度も4月16日に「交通教室」（講師：種子島警察署交通課他皆様）、5月14日に「駆け込み対応訓練」（講師：種子島警察署生活安全課・校区のスクールガードの皆様）を行いました。（6月は、地震・津波避難訓練を実施予定）

交通教室では、特に横断歩道の渡り方の再確認と4年生以上は、自転車の点検方法と実車訓練を行いました。正門前の国道も交通量が多く、横断歩道側が青信号でも気付かずに進入してくる車も目に見えています。警察の方からも、「青信号でもしっかり確認して渡ること！」を強く訴えておられました。

また駆け込み対応訓練では、警察の方が不審者役となり子供たちへ声掛けをしてきた際の対応法を学びました。大事なことは、「一般の人と不審者をいかに見分けるか」、そして不審者と思ったら「その場からすぐに逃げ出す、または近くの家に助けを求める」ことでした。

いずれの訓練も、自分の命を最優先に守る行動の大切さを再確認できた訓練となりました。

さらに9日には、保護者の皆様を対象にした「引き渡し訓練」を行いました。いざ連絡を受けてから子供たちを引き渡されるまでの流れを、御確認ください。御参加ありがとうございました。



### 《6月行事予定》

- 1日(月) 読書旬間～12日・歯と口の健康週間～5日  
歯の健康教室～5日
- 2日(火) SC伊木先生来校
- 3日(水) キャリアフェスタ(5・6年)
- 4日(木) プール開き(全学年)
- 9日(火) 避難訓練(地震・津波)・PTA実行委員会
- 11日(木) 南界園訪問(全学年)
- 15日(月) 花丸ウィーク&  
わがやのノーメディアチャレンジ～19日  
うみがめ学習(かごしま水族館・岩岡小とOL)
- 16日(火) 第1回町交流学習会(南界小, 5・6年)
- 17日(水) 中種子特別支援学校との交流(4～6年)
- 25日(木) 町小・中・高学力向上対策委員会(授業提供校)
- 30日(火) 水泳参観・学校保健委員会・PTA全体会・  
学級PTA・学校関係者評価委員会

### 《7月行事予定》

- 2日(木) 校外学習(5・6年, 広田遺跡・熊野海岸)
- 6日(月) 南界からだウィーク～10日
- 8日(水) 芸術鑑賞会「彩(いろどり)コンサート」  
(増田小・油久小と合同, 本校体育館にて)
- 17日(金) 1学期終業式, 愛のパトロール
- 21日(火) 水難事故防止運動強調期間～8/31
- 26日(日) 救急救命法講習会(熊野レク村)  
第38回いかだ大会(熊野海水浴場)

※行事は都合により変更になる場合があります。  
御了承ください。

今年度もスクールカウンセラーとして伊木昭子先生(年5回), スーパーバイザーとして滝沢直子先生(年3回)をお招きします。その都度御案内を配布しますので、どうぞ御利用ください。